

年の初めシンポジウムのご案内

(主催団体) 大阪市立大学人権問題研究センター／大阪市立大学共生社会研究会／
大阪宅老所・グループハウス連絡会

2019年1月5日(土) 午後1時30分～ (開場 午後1時)

大阪市立大学文化交流センター・ホール(大阪駅前第2ビル6階)

(報告内容／報告者)

「5年で外国人介護労働者の受け入れ5～6万人？」

藤本 伸樹(ふじもとのぶき)／ヒューライツ・大阪研究員

「出入国管理法の改定について」

高谷 幸(たかや さち)／大阪大学・人間科学部准教授



～シンポジウム～

外国人介護士の 受け入れを考える

【ある介護福祉専門学校入学の国籍】

2017年度入学	ベトナム 34人	2018年度入学	ベトナム 38人
	中国 2人		インドネシア 4人
	日本 4人		ネパール 6人
			韓国 1人
			日本 1人

都道府県の奨学金や就学援助金があるのに、日本の若者は介護専門学校にはいかない！

人材が枯渇する日本の介護現場と

外国人介護士受け入れを多面的に議論します

テーマに関心のある介護事業者や労組の方、教育関係や研究者の方等どなたも歓迎。

(参加費等) 参加費無料。事前申し込み不要。

(問合せ先)

大阪宅老所・グループハウス連絡会事務局

大阪市阿倍野区阪南町3-31-15 NPO法人 エフ・エー気付

Tel: 06-6627-1977 e-mail: npofa@zaq.ne.jp